



ぱらと



徳大生の 主体的な学び

特集



繋ぎ create

人と人との繋がりを創ること
で新しい発見や大学生生活の
サポートを行っています。繋ぎ
createの主な企画は、学部・
学年・立場を越えてグループ
でテーマに沿ったトークを行
う「真剣徳大しゃべり場」、新
入生の履修をサポートする「履
修相談会」を開催すること
です。チームのメンバーは、週
に1回ミーティングを行い、
企画の準備を行っています。

連絡先：
tsunagicreate@cue.tokushima-u.ac.jp



学生の手で創る 大学の活動・学び

ピア・サポーター

はじめまして、らぱっと編集部サ
ポーターの“ひろし”こと吉田博
です。みなさんは、徳島大学での学生
生活を楽しみながら、学んだり、友
達と遊んだり、さまざまな活動に参
加したりしていますか？大学では、
日々の授業や実験などを通して、専
門知識や教養を学んでいます。大学
生活において、学習することはとて
も大切なことであり、自分の所属す
る学部の専門的な知識やスキルを身
につけることは、大学生としてまず
中心にするべき学習になりますね。

しかし、「学び」とは、授業に出て、
課題をこなしたり、試験勉強をし
たりすることだけでしょうか？教室
の中で先生に教わったことを吸収し
ていくことだけでしょうか？大学の
4年間はあっという間に過ぎてしま
い、その先には、激動の社会が待
っています。せつかくの大学生活4年
間ですから、たくさん学んで、いろ

んな体験をして、いろんな出会いを
して、思い出に残る大学生活にし
たいですね。私は、この大学という
場所、大学生という立場、期間には、
さまざまな可能性が満ち溢れている
と思っています。そんな中で、近年
は、学生が学生の学びを仲間同士で
サポートする活動が始まっています。
このような活動を「ピア・サポー
ト」と呼びます。

徳島大学でも、このピア・サポー
ト活動に携わる学生が増えてきて、
ピア・サポート活動を行う学生チ
ームが存在します。この「らぱっと」は、
大学生のみなさんにさまざまな活動
や情報を、学生視点から発信してい
く雑誌です。「らぱっと」を作成する、
「らぱっと編集部」も学生による、
ピア・サポート活動として行ってい
ます。「らぱっと」が大学生のみな
さんにとって、活動の情報源になる
ことを願っています。

阿波ビブリオバトルサポーター

私たちは大学の先生や図書館職員
の方々と一緒に「ビブリオバトル」の企
画・運営をしています。「ビブリオバ
トル」とは、1人5分の持ち時間で自
分のおすすめ本を紹介し合うコミュ
ニケーションゲームです。11月に行わ
れた「ビブリオバトル首都決戦
2013」では徳島からのバトル（発
表者）が特別賞を受賞しました！
2014年からは毎月ビブリオバトルを
行う予定です。みなさんぜひ参加し
てみてください。阿波ビブリオバトル
サポーターのスタッフも募集してい
ます！

上：ビブリオバトル in 徳島大学
中：ビブリオバトル首都決戦 2013
下：ビブリオバトル徳島・香川地区決戦



学びサポート企画部



図書館本館1階のピア・サポートルームにおいて、大学院生や先生が、
アドバイザーとして学習相談や進路の相談に対応する Study Support
Space を運営しています。学びサポート企画部のメンバーは、学生と図
書館の職員で構成されており、相談者や相談内容の管理、アドバイザー
への依頼、時間割の作成などを行っています。



連絡先：sss.from2013@gmail.com



留学生との交流会

履修相談会



将来を考えるワークショップ

他学部生・先生との交流会

ライブラリー・ワークショップ

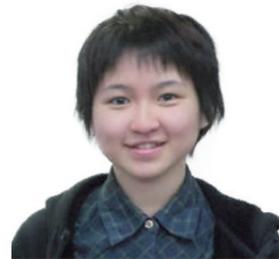
ライブラリー・ワークショップで
は、学生・教員・図書館職員が一
緒になって図書館をサポートする活
動を行っています。毎週、ミーテ
ィングを開き、和気あいあいとした雰
囲気の中で、イベントの企画や広報
について話し合いをしています。最
近では私たちの活動内容をお伝え
する広報誌に力を入れています。今
後も様々な企画を紹介していく予
定です。ぜひ一度、ご覧ください！そ
して、興味を持たれた方はぜひ、
一緒に活動してみませんか？

Love Library Letter
(ライブラリー・ワークショップ広報誌)
<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/pub/libws/lovelibraryletter/>



ボランティア体験 Debut レポート

「ボランティアって何してるの？興味はあるけれど、何から始めたらいいかわからない…。」
そんな人たちに、初めて学外でのボランティア活動に参加した学生の声をお届けします。



総合科学部

まつうら ななほ
松浦 七帆さん

これまでのボランティア経験

大学に入る以前は、地域での清掃ボランティアに参加したことがあります。大学に入学してボランティア部に入部し、献血の呼びかけや児童養護施設への訪問やお手伝いをしました。

町づくりへの興味から大学の外へ

学外での活動は経験がなく、興味はあるものの入口が分からず動けずにいました。そんな時に、知人からアクア・チッタを紹介されボランティアスタッフとして今回参加させてもらいました。私は牟岐町出身で、過疎や高齢化が進む地元をどうやったら盛り上げられるのかと悩んでいたため、町づくりに取り組んでいる NPO を知る機会になったのも嬉しかったです。アクア・チッタフェスタでは、焼き芋の販売、エコバックお絵かき、ペーパーバック作り、夜店でのかたぬきなどのお手伝いをしました。多くの人と触れ合えるこのイベントはすごく楽しかったです。

自分にできることを

スタッフをした学生やお世話になった社会人の皆さん、ご来場くださったお客さんなど、多くの人と関われるボランティアは初めてでした。学外で活動するボランティアはハードルが高い印象もあり、参加する前は「私に出来るのかな…」という不安もありましたが、実際に参加してみたらすごく楽しかったです。身構える気持ちもあるけれども、まず楽しむという気持ちや姿勢が大事なのかなと感じました。自分に出来ることからでも動くと、それが誰かの笑顔に繋がる気がしました。これからも色々な事に挑戦したいです。



今回紹介したイベント

「アクア・チッタフェスタ 2013」

2013年11月16日に開催。水辺の町づくりを目指す NPO 法人アクア・チッタが毎年1回この時期に開催している。今年で9回目を迎えた今回のフェスタでは約6000人が来場。過去最高のにぎわいとなった。

ペケの 推しメン

このコーナーは…

私ペケが出会った

輝く先輩たちを紹介するコーナー

Person#01 長谷川 隼

Pick Up

FroSt

FroSt(フロスト)は徳島県唯一の村佐那河内村での野外体験や地元住民との交流を主な活動とする学生団体。キャンプやピザづくりなど、イベント盛りだくさん!!

後輩に一言

「何事にも誠実であれ」

1つ1つの物事、向き合っている相手、自分に対して誠実であれば、いつか自分の力になり結果に出る。

今回は FroSt を初め、様々な団体やイベントで活躍している長谷川隼さんをご紹介します。

大学入学当初の隼さんは、バイトやサークルをしながら、休日には友達と遊ぶというごく普通の大学生活を送っていました。しかし、中高と情熱を注いできた吹奏楽が抜けた穴は大きく、何か物足りなさを感じながら過ごしていました。

そんな中、三年生の夏に参加した佐那河内村でのカントリーキャンプが隼さんの大学生活を大きく変えました。自然溢れる

環境の中、あゆ獲りやカヌー体験など初めての体験ができ、活動的な先輩や多くの仲間、心温かい地元の人達と出会えた佐那河内にすぐに魅了されました。

そして、何度か村に足を運ぶ内にこの村の魅力をいろんな人に分かってもらいたいのと思い、仲間と共に FroSt を立ち上げました。自分が参加したキャンプを今度は自分で企画したり、村で採れた食材を使った料理の店を LED アートフェスティバルで出店したりと、積極的に活動し、多くの責任や苦悩を乗り越えながら、約半年間代

表を務め上げました。代表を引退した後、FroSt で培った能力を活かしながら、積極的に様々な活動に挑戦し、大学生活を満喫しているそうです。

そして、「地域」に関わっていきたいという想いから、地方公務員を目指し、課外活動を続けながらも勉強に励み、ついには、昨年十一月二十九日、地方役場への就職を決めました。



はせがわ しゅん
長谷川 隼

プロフィール

徳島出身
電気電子工学科
元 FroSt 代表
フルバンド部



東南アジアの国を選ぶとき、マレーシアは皆さんの頭の中に思い浮かぶでしょうか？何人かに聞きましたが、マレーシアがわからない人がほとんどです。がっかりしました。今回はマレーシアの様々な魅力をたっぷり紹介します。

都会のクアラルンプールへ行けば KLCG ツインタワーがあり、買い物、食事、デート、水泳もできます。その近くの bukit bintang (星の山) という道ではさらに買い物ができます。偽者が多い sungai wang から、金持ちの若者が集う pavilion まで。Low yat というガジェットばかりの買い物スポットです。日本より本当に安いですよ。

マレーシアのレストランは Mamak と呼ばれ、安くてマレーシア的な食事ができます。Mamak の由来はイスラム教のインド系の人の呼び方です。難点は、都会には綺麗などころもありますが、こういうところはほとんど汚いことです。ね。KLCG の近くにもペリタ

という Mamak があります。KLCG の駐車料金が高いので、ここで駐車するのをおすすめします。一般的なメニューはロティ・チャナイというパンですが、僕はロティ・ポーム(爆弾のパン)が好きです。マギ・ゴレンというインスタントラーメン焼きも有名です。Mamak とくに様々な味があるので、是非試してみてください。でも油と砂糖が多いので食べ過ぎには要注意。

買い物と食べ物の話ばかりですが、次は文化と旅行のことを紹介します。東のマレーシアの北のほうは島が多く、有名なのは Pulau pinang と langkawi です。実は全部で 100 島もあるのですが、今回は僕が幼い頃に行った pulau lang tengah という島を紹介します。島の知名度は低いです。blue coral (青い珊瑚) が有名です。めっちゃきれいでした。西マレーシアの島の水は大体汚いですが、僕が行った頃は驚くほどきれいでした。

西マレーシアは、東ほどあ



徳大生の声

今回のテーマは『春休みチャレンジしたいことは何ですか?』



留学生から見た東南アジア

アジアマレーシア プレゼンター アジム

まり発達していませんが、文化はまだまだ残っています。ここは5つ以上民族があり様々な文化が入り混じった世界です。東南アジアの一番高い山、キナバル山と世界トップ5のダイビングスポットのシパダン島があります。冒険買い物、食べ物、遊びいろいろあるマレーシアです。是非行ってみてください!

③



①



④



②



2014年1月～3月 イベント情報

1月16日 (木)

真剣徳大しゃべり場
第八弾

主催 繋ぎ create

問い合わせ

tsunagicreate@cue.tokushima-u.ac.jp

1月18日 (土)

奨学金支援コンサート
～ザンビアの笑顔のために～

主催 TICO YOUTH

問い合わせ

skgrr687@me.com

1月25日 (土)

徳島大学駅伝大会

主催 徳島大学体育団体連合会

場所 徳島中央公園

2月18日 (火)
～5月13日 (月)

【学生×図書館 コラボ展示】
旅への誘い 海外へのススメ

主催 附属図書館利用支援係

問い合わせ

m-sien@lib.tokushima-u.ac.jp

3月22日 (土)

第1回
スポーツ GOMI 拾い in 徳島

主催 スポーツ GOMI 拾い
in 徳島実行委員会

3月24日 (月)

徳島大学卒業式
徳島大学大学院修了式



らばっと編集部って何?

『らばっと』は、インドネシア語で『出逢い』を意味しています。この情報誌を通じて活動と出逢い、興味を持ったら参加・実践し、そこに楽しみを見出す学生を増やす事を目標としています。徳島の大学生に「おもしろい!」っていう気持ちが生まれるような内容盛りだくさんの情報誌を目指しますので、皆さん気軽に手に取り、ご愛読ください。

問い合わせ先

らばっと編集局

〒770-8502 徳島市南常三島町 1-1

徳島大学共通教育6号館2階

連絡先 Tel : 088-656-9865

E-mail : rapat.edit@gmail.com

<発行>らばっと編集部 <発行年月>2014年1月

<編集>編集長: さとじゅん | 副編集長: コーイチ

表紙: はな&こうめい 特集: ひろし

徳大生紹介: ペケ&コーイチ

イベント紹介: とんちゃん&さとじゅん

徳大生の声: む〜みん&りんさや

キャンパスライフ漫画: りこびん

イベントカレンダー: くるみん&さとじゅん

留学生から見た東南アジア: はな&アジム

